

発信日：2016年 5月16日

コープかがわのリサイクル活動は2015年度1年間で

東京ドーム1.6個分のCO₂削減

コープかがわでは環境保全活動として、1990年に牛乳パック回収の取組みをスタートしました。現在、コープのお店や、共同購入・個人宅配で回収された牛乳パック、食品トレー、ペットボトルなど多くの品目が再資源へと生まれ変わり、2015年度は、東京ドーム1.6個分のCO₂削減につながりました。

また、2002年の丸亀市本島森林火災で実施した「本島緑化再生キャンペーン」で、約1千万円の支援金を集め丸亀市に贈呈、その後、2004年に「コープかがわ環境保全基金(エコ基金)」を設立。リサイクル活動による収益金を積立て、県下8市の環境への取り組み資金として、贈呈を行っています。

2015年度リサイクル回収量 (t)

牛乳パック	27.06	約82万パック
アルミ缶	29.07	約145万個
スチール缶	6.89	約17万個
食品トレー	40.48	約463万個
卵パック	5.66	約56万パック
ペットボトル	39.62	約66万本
共同購入カタログ、注文用紙	1859.18	毎週配布のカタログ約321万部
共同購入シッパの内袋	6.84	約83万枚
古雑誌、新聞	173.67	
廃食油	6.497	
ペットボトルのキャップ	5.94	約198万個



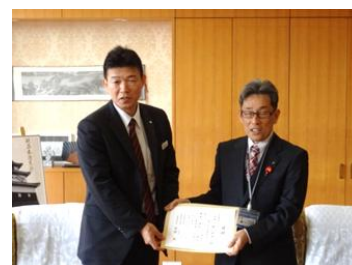
▲1990年7月
牛乳パックリサイクルスタート

※CO₂削減量(東京ドーム1.6個分)は、回収品の重さをCO₂排出量の計算式に当てはめて換算しています。

<エコ基金の贈呈>

前年度のリサイクル活動による収益金から「エコ基金」を贈呈しています。今年度中に、高松市、善通寺市、三豊市、東かがわ市、さぬき市にも贈呈を予定しています。

贈呈日	贈呈額
3/22 観音寺市	100,000円
3/29 丸亀市	200,000円
4/22 坂出市	100,000円



▲2016年3月
丸亀市へエコ基金贈呈の様子

■問い合わせ先

コープかがわ組織部 広報・広聴(担当:林、小野)
電話:087-835-2130

【生活協同組合コープかがわ】

理事長:木村 誠 組合員数:193,126人(2016年3月末現在)、供給高:195億5千万円(2015年度)
〒760-8504 高松市新北町14-27 TEL:087-835-6800(代表) FAX:087-835-6848